

11:48受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19014報)

平成30年12月12日11時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>2、3号機原子炉格納容器(以下、「PCV」という。)ガス管理設備については、当該設備の制御盤二重化工事に伴い、PCVガス管理設備の停止が必要となります。</p> <p>設備停止中は特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第24条の表24-1に定める運転上の制限「PCVガス管理設備の放射線検出器が1チャンネル動作可能であること」を満足できなくなることから、実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し、計画的に運転上の制限外に移行して作業を実施します。</p> <p>当該設備の停止予定日は以下のとおりであり、作業日毎に当該設備を停止し、作業終了後に復旧します。実績については、停止毎にお知らせします。</p> <p><停止予定日> 2号機 平成30年12月13日、25日、26日 3号機 平成31年 1月17日、31日、2月1日</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

11:48受

1/3

様式0-1(1/2)
(第19015報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年12月12日 11時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 12月11日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 12月10日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年12月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年12月11日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻		7:37				7:45				7:53		
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)				ND(23)		

地下貯水槽観測孔(i~iii)											
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3	
採取時刻		7:58				8:05					
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)					

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年12月12日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年12月10日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:15	7:56						8:35		
全ベータ(Bq/L)		20	ND(20)						ND(20)		
トリチウム(Bq/L)		36	42						46		

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは12月11日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

11:48受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19016報)

平成30年12月12日11時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢宇北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 12月10日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年12月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	12月10日	12月10日	12月10日	12月10日
採取時刻	10:21	9:52	10:08	9:56
Cs-134(約2年)	220	65	85	ND(10)
Cs-137(約30年)	2,100	750	1,200	54
全β	2,800	2,400	1,500	170
H-3(約12年)	190	380	150	230

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

14:47 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19017報)

平成30年12月12日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19013報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時53分 ・排水終了 : 13時06分 ・排水量 : 328m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:47 受

1/8

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19018報)

平成30年12月12日14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [12月12日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 12月11日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 12月11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 12月7日、11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 12月11日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、12月13日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 12月8日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/8

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年12月12日 11:00 現在

【重要事項】
色付測定については、機器やその後の事故進展の把握を促して、適切な運用措置
条件を踏まえての指示もあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存
在している。プラントの状態を把握するために、このような計測値の不確かさを考
慮したうえで、最新の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (12/12 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (12/12 11:00 現在)	給水系: 1.4m ³ /h CS系: 1.4m ³ /h (12/12 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 内部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 18.6°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 18.6°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 18.5°C (12/12 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 25.0°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 22.5°C (12/12 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 24.9°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 23.1°C (12/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 19.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 18.6°C (12/12 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 25.4°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 25.1°C (12/12 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 24.7°C 格納容器空調機排気温度 (TE-16-114F#1): 22.6°C (12/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.87kPa g (12/12 11:00 現在)	2.83kPa g (12/12 11:00 現在)	0.35kPa g (12/12 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm ³ /h (JP-A): 14.54Nm ³ /h (JP-B): -Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/12 11:00 現在)	RPV: 10.59Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/12 11:00 現在)	RPV: 17.50Nm ³ /h PCV: -Nm ³ /h (12/12 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.1m ³ /h (12/12 11:00 現在)	15.84Nm ³ /h (12/12 11:00 現在)	19.50Nm ³ /h (12/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 ※1	A系: -vol% B系: 0.00vol% (12/12 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.05vol% (12/12 11:00 現在)	A系: 0.06vol% B系: 0.05vol% (12/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 Xe135 ※2	A系: 指示値 検出限界値 - Ba/cm B系: 指示値 1.12E-03 Ba/cm 検出限界値 3.50E-04 (12/12 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm (12/12 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm (12/12 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	25.2°C (12/12 11:00 現在)	31.3°C (12/6 11:00 現在)	28.4°C (12/2 11:00 現在)	17.8°C (12/12 11:00 現在)
FPC 3ヶ所 7ヶ所 水位	4.00m (12/12 11:00 現在)	5.04m (12/12 11:00 現在)	2.99m (12/2 11:00 現在)	30.86X100mm (12/12 11:00 現在)

【計測値に約する情報】
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(Xs系濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナスイオン系とされる場合があるため)
 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 原子炉格納容器排気流量の単位はNm³/hと記載する。原子炉格納容器排気流量の単位はNm³/hと記載する。
 ※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気流量の単位はNm³/hと記載する。
 ※3: 使用済燃料の温度・圧力で測定補正した値を記載する。
 ※4: 空素封入停止中。
 ※5: 3号機使用済燃料プール循環冷却器停止中の為、3号機使用済燃料プール水温は約36.2°C程度と評価。
 ※6: 2号機使用済燃料プール循環冷却器停止中の為、2号機使用済燃料プール水温は約41.7°C程度と評価。
 ※7: 作業に伴いデータ欠測

2018年12月12日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/11) and measurement results for I-131. Includes data for multiple locations (e.g., ①, ②, ③) and ND values.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/11) and measurement results for Cs-134. Includes data for multiple locations and ND values.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (11/25 to 12/11) and measurement results for Cs-137. Includes data for multiple locations and ND values.

Measurement locations legend (測定箇所) listing 10 sites: ①4号T/B埋置南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤単固体廃棄物減容処理建屋南, ⑥単固体廃棄物減容処理建屋西, ⑦焼却工作建屋西側, ⑧単固体廃棄物減容処理建屋北, ⑨サイトハブ埋置南東, ⑩サイトハブ埋置北東.

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水高の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/28~)
※⑦は地下水高の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※⑩は検出限界値未満を示す。() 内に検出限界値を示す。

3/8

2018年12月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日
採取日	8:18	7:55	7:55	8:07	7:25	8:21	8:00	8:00	8:10	7:29
採取時刻	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	1.5
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.90)	ND(0.54)	0.62	ND(0.56)	ND(0.54)	ND(0.59)	ND(0.70)	ND(0.59)	ND(0.74)	ND(0.61)
Cs-134(約2年)	1.7	6.7	5.7	5.6	6.5	2.4	1.6	2.0	1.6	1.6
Cs-137(約30年)	3.5	7.0	6.2	7.3	13	ND(3.6)	ND(4.2)	3.9	ND(3.4)	ND(3.2)
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	1.5
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.90)	ND(0.54)	0.62	ND(0.56)	ND(0.54)	ND(0.61)	ND(0.68)	ND(0.50)	ND(0.61)	ND(0.53)
Cs-134(約2年)	1.1	0.65	6.4	5.2	3.7	ND(0.92)	ND(0.82)	ND(0.71)	ND(0.71)	ND(0.77)
Cs-137(約30年)	13	6.9	7.8	6.9	6.4	ND(3.9)	ND(3.5)	ND(3.1)	ND(3.2)	ND(3.8)
全β	20	11	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本表内が今回公表データ。他は12月11日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年12月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
Co-60(約5年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
Co-60(約5年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 太枠内が今回公表データ。他は12月8日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							12月11日 7:22	12月11日 8:20	12月11日 7:52		12月11日 8:06	12月11日 7:58	12月11日 8:46	12月11日 7:49	12月11日 7:35
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,800	140		ND(0.28)	6.2	ND(0.30)	7.8	ND(0.41)
Cs-137(約30年)							ND(0.49)	20,000	1,600		0.50	53	0.56	98	ND(0.48)
その他							ND	39	ND		ND	ND	ND	ND	ND
全β							21,000	120,000	9,100		ND(16)	260	25,000	15,000	39,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	1,2号機 ウエルメント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	12月11日 8:10														
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/8

7/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	12月11日		12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日		
採取時刻	7:44	7:30	7:40	7:40	7:40	7:44	7:48	6:56	7:41	7:39		
Cs-134 (約2年)	ND(0.46)	ND(0.48)	ND(0.56)	ND(0.69)	ND(0.62)	ND(0.81)	ND(0.80)	ND(0.80)	ND(0.56)	ND(0.31)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	0.82	4.0	3.9	3.0	4.4	ND(0.69)	ND(0.69)	0.53	0.64	90	10
全β	ND(16)	16	ND(16)	ND(16)	ND(16)	26	8.2	17	ND(15)			
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日	12月11日		
採取時刻	7:37	7:35	7:43	8:37	8:37							
Cs-134 (約2年)	ND(0.33)	ND(0.23)	ND(0.27)	ND(0.58)	ND(0.58)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.65	0.41	0.60	0.50	0.50						90	10
全β	ND(15)	15	ND(15)	17	17						60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—						30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/8

2018年12月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク K (サンブルタンク K)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年12月8日	2018年12月8日			
採取時刻	6:47	6:47			
貯水量 [m ³]	500	500			
セシウム134	ND(0.40)	ND(0.61)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.66)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(0.72)	ND(0.32)	3 (1) (注)		
トリチウム	680	740	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

16:05 変

1/1

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19019報)

平成30年12月12日16時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19013報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ3に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時09分 ・排水終了 : 14時53分 ・排水量 : 1,255 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。